

第9回ヒロシマ賞受賞記念

The 9th Hiroshima Art Prize

# Doris Salcedo

ドリス・サルセド展

2014年7月19日|土| - 10月13日|月・祝| 広島市現代美術館  
July 19 - October 13, 2014 Hiroshima City Museum of Contemporary Art

開館時間: 10:00-17:00 [7月20日、21日、10月12日、13日は19:00まで開館、入場は閉館の30分前まで]

休館日: 月曜日 [ただし7月21日、9月15日、10月13日は開館し、翌日休館]

観覧料: 一般1,030円 [820円]、大学生720円 [620円]、高校生・65歳以上510円 [410円]、中学生以下無料

[ ]内は前売り及び30名以上の団体料金

主催: 広島市現代美術館、朝日新聞社

後援: 広島県、広島市教育委員会、中国放送、広島テレビ、広島ホームテレビ、テレビ新広島、広島エフエム放送、尾道エフエム放送

〒732-0815 広島市南区比治山公園1-1 Tel: 082-264-1121 [www.hiroshima-moca.jp](http://www.hiroshima-moca.jp)

25  
ANNIVERSARY  
1989-2014

Hiroshima  
MOCA

世界最初の被爆地である広島市は、世界の恒久平和と人類の繁栄を願う「ヒロシマの心」を美術を通して世界へ訴えることを目的とし、1989年にヒロシマ賞を創設しました。広島市現代美術館では、その第9回ヒロシマ賞の受賞者となったドリス・サルセドの受賞記念展を開催します。

1958年にコロンビアの首都ボゴタに生まれたドリス・サルセドは、自国コロンビアをはじめ、世界で横行する暴力や差別などに対して、芸術が強い抵抗の力を持ち得ることを一貫して示してきた作家です。

1980年代後半から、ボゴタを拠点に、サルセドは日常の家具や衣服などを彫刻として再生させながら、暴力による犠牲者の記憶を静かに訴える作品を制作してきました。寡黙でありながら、人を引きつけるその作品は、扱われるテーマを見る者の心に強く訴えかけます。最近では大規模なインスタレーションと都市や建築に介入するような作品によって世界的な注目を集めています。

日本で初めての展覧会となる本展で、サルセドは展示室全体を死者を悼むための場に変容させながら、再生への願いを込めた作品を展示します。被爆70周年をまもなく迎えようとするなか、人類史上類を見ない暴力がもたらしたヒロシマの悲劇を、これからどのように世界に伝えていくのかを考える貴重な機会となるでしょう。



### 第9回ヒロシマ賞受賞記念

The 9th Hiroshima Art Prize

# Doris Salcedo

## ドリス・サルセド展

表写真:《プレガリア・ムダ》(部分) *Plegaria Muda* (detail) 2008-2010 CAM カルースト・ガルベンキアン財団 (リスボン) CAM, Fundação Calouste Gulbenkian, Lisbon, 2011-2012 Photo: Patrizia Tocci  
写真左より:《プレガリア・ムダ》(部分) *Plegaria Muda* (detail) 2008-2010 CAM カルースト・ガルベンキアン財団 (リスボン) CAM, Fundação Calouste Gulbenkian, Lisbon, 2011-2012 Photo: Patrizia Tocci  
《ア・フロール・デ・ピエール》(部分) *A Flor de Piel* (detail) 2013 Photo: Jerg Lohse (シボレス) *Shibboleth* 2007 テート・モダン、タービンホール (ロンドン) Turbine Hall, Tate Modern, London Photo: Marcus Leith/Andrew Dunkley (参考写真)  
《二つの都市建築物の間に積み上げられた1550個の椅子》 *1550 Chairs Stacked between Two City Buildings* 2003 第8回イスタンブール・ビエンナーレ 8th Istanbul Biennial Photo: Sergio Clavijo (参考写真)

#### 【関連プログラム】

ドリス・サルセド講演会  
日時: 7月19日(土) 14:00-15:30  
会場: 地下1階ミュージアム・スタジオ  
(聴講には本展覧会チケット半券が必要です。)  
作家本人が自らの作品について語ります。

学芸員によるギャラリートーク  
日時: 7月20日(日)、9月21日(日) 14:00-15:00  
(要展覧会チケット、申込不要)  
担当学芸員が展覧会について解説します。

#### 【同時開催】

スリーピング・ビューティー 7月21日(月・祝)  
夏のワークショップ・プロジェクト2014 音であそぼう! 野村誠の音楽室 7月26日(土)-9月23日(火・祝)  
コレクション展2014-II どちらでもない/どちらでもある 8月2日(土)-9月23日(火・祝)

#### 【次回開催】

戦後日本住宅伝説-挑発する家・内省する家- 10月4日(土)-12月7日(日)

#### 【前売券発売所】

10月13日(月・祝)まで | チケットぴあ(Pコード: 766-249)、エディオン広島本店本館8階プレイガイド、福屋友の会受付(八丁堀本店7階、駅前店7階)、広島大学消費生活協同組合、ひろしま夢ぶらざ、安芸美材、ギャルリ青鞥、ガレリア・レイノ、ギャラリーヨコタ、木利画材、ピカソ画廊、ブラック画材、ムッシュパネン  
7月18日(金)まで | 広島市現代美術館ミュージアムショップ

#### 【交通案内】

■ 広島駅から [路面電車] 5番「広島港」行き→「比治山下」下車、約500m  
[バス] 1. 広島バス(26-1番系統)「旭町」行き 2. 広島バス(31番系統)「県病院」行き 3. 広電バス(5番系統)「大学病院」行き  
→「段原中央」下車、動く歩道比治山スカイウォーク経由で約700m  
[タクシー] 約10分  
■ 紙屋町から [バス] 紙屋町(県庁前)バス停  
広島バス(23-1番系統)「大学病院」行き(比治山トンネル経由)  
→「段原中央」下車、動く歩道比治山スカイウォーク経由で約550m  
■ 八丁堀から [バス] 八丁堀(ヤマダ電機前)バス停  
広島バス(23-1番系統)「大学病院」行き(比治山トンネル経由)  
→「段原中央」下車、動く歩道比治山スカイウォーク経由で約550m  
■ 市内循環バス「ひろしまめいぶる〜ぶ」→「現代美術館前」下車、約100m  
■ 駐車場  
美術館専用の駐車場はありませんので、周辺の駐車場をご利用ください。  
1. 比治山公園内(約120台分、無料、利用時間9:00-19:00)  
2. 広島段原ショッピングセンター駐車場(1階サービスカウンターに当館の入館証明提示で当日に限り2時間無料)



広島市現代美術館  
Hiroshima City Museum of Contemporary Art

〒732-0815 広島市南区比治山公園1-1  
tel: 082-264-1121  
www.hiroshima-moca.jp